

令和 8 年 度

留萌港古丹浜ふ頭-10m岸壁防食改修工事

体系化数量集計表

留 萌 市 役 所

レベル1 (工 事 区 分)	漁港整備 護岸・岸壁・物揚場	レベル2 (工 種)	維持補修工
-------------------	----------------	---------------	-------

数 量 集 計 表

レベル3 (種 別) レベル4 (細 目)	レベル5 (規 格)	レベル6 (積算要素)	積算用 単位	数 量 区 分					当初		内 訳 数量表 別 紙	備 考
防食工												
電気防食	アルミニウム合金陽極 50 年-2.0A型		個	区分					50.0	50.0	1-1	港湾 3-7-16
				既設構造物等を基地にして作業可						50.0		

1-1 電気防食

内 訳 数 量 表

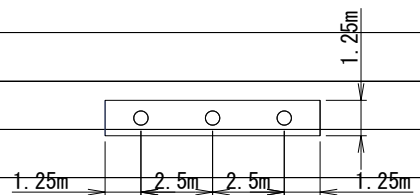
規格:アルミニウム合金陽極 50年-2.0A型、既設構造物等を基地にして作業可

50.0 個

項 目	規 格	数 量 区 分	単 位	数 量		備 考
				全 体	1 個 当り	
取付金具製作			組	50.0	1.0	港湾 3-7-16
取付金具取付			組	50.0	1.0	港湾 3-7-16
陽極取付	既設構造物等を基地にして作業可、アルミニウム合金陽極 50年-2.0A型		個	50.0	1.0	港湾 3-7-16

数量調書

古丹浜地区-10m岸壁

工 種	名 称	形状寸法及び規格	数 量 算 出 等			単位	数 量		
防食工	電気防食	アルミニウム合金陽極 50年耐用 3.0A型	図面より	=	0	個	0		
		アルミニウム合金陽極 50年耐用 2.0A型	図面より	50	= 50	個	50		
		取付金具製作	同上	50	= 50	組	50		
		取付金具取付	同上	50	= 50	組	50		
	ペトロラタム被覆(鋼矢板)	足場設置撤去	図面より	=	0	m	0.0		
		下地処理工	延長	周辺係数	防食高さ				
			0.0	× 1.10	× { 0.20 - (-1.00) } =	0	m2	0.0	
		被覆防食工	同上	=	0	m2	0.0		
		端部処理工	延長	周辺係数	列数				
			0.0	× 1.10	× 2 =	0 m			
			0.00		× 22 =	0 m	※セル・アークの 接合部		
			計			0 m	m	0.0	
	ペトロラタム被覆(鋼管杭)	足場設置撤去	杭間距離	杭数	杭間半距離	箇所数			
			2.50	× 3	× 1.25	× 0 =	0	m2	0.0
									
		下地処理工	杭径	防食高さ	杭数				
			0.50	× π × { 1.00 - (-1.00) } ×	0 =	0	m2	0.0	
		被覆防食工	同上	=	0	m2	0.0		

工事工程表(参考)

工事情報等

令和2年3月版 工期設定要領 対応

工事名 : R8d 留萌港古丹浜ふ頭-10m岸壁防食改修工事

工事区分 : 漁港構造物工事
 入札日 : 2026年06月03日(水)
 工期自 : 2026年06月04日(木)
 工期至 : 2026年09月10日(木)
 工期設定 : 余裕ある工期
 完成期限 : 2026年09月30日(水)
 工期日数(至-自) : 99 日
 準備工(日数) : 40 日
 後片付け工(日数) : 20 日
 供用係数 : ランク 1 1.65

【標準工期日数の算定】

工事価格 : 千円
 標準工期日数 : 101 日
 標準工期日数への加算 :

【標準工期日数の算定】

$T = A \times P^b \times (\text{供用係数} / 1.65) + d$
 T : 標準工期日数
 P : 工事価格(千円)
 A、b: 係数(表2-2による)
 d : 標準工期日数への加算

T =
 T =

・表1 準備期間

工 種	準備期間
河川工事	40 日
河川・道路構造物工事	40 日
海岸工事	40 日
道路改良工事	40 日
鋼橋架設工事	90 日
PC橋工事	70 日
橋梁保全工事	60 日
舗装工事(新設)	50 日
舗装工事(修繕)	60 日
共同溝等工事	80 日
トンネル工事	80 日
砂防・地すべり等工事	30 日
道路維持工事	50 日
河川維持工事	30 日
電線共同溝工事	90 日
記載のない工種区分	30 日

令和2年3月版 工期設定要領 P2

資材納入期間(60日)を考慮し、
 準備工40日+余裕期間20日とする。

・表2-1 工期設定日数の確認

工 種	A	b
河川工事	6.5	0.1981
河川・道路構造物工事	1.0	0.3102
海岸工事	0.6	0.3265
道路改良工事	2.2	0.2637
鋼橋架設工事	4.5	0.2373
PC橋工事	0.9	0.3154
舗装工事	9.9	0.1753
砂防・地すべり等工事	4.6	0.2263
道路維持工事	19.9	0.1422
河川維持工事	20.1	0.1436

令和2年3月版 工期設定要領 別紙-1 P7

・表2-2 標準工期の日数算定式

工 種	A	b
漁港構造物工事	3.09	0.3400
海岸工事(海上)	5.10	0.3030

令和2年3月版 工期設定要領 別紙-2 P2

・表3 船舶供用係数

ランク	供用係数
ランク 1	1.65
ランク 2	1.80
ランク 3	2.05
ランク 4	2.25
ランク 5	2.45
ランク 6	2.65
ランク 7	2.90
ランク 8	3.20
ランク 9	3.70

工 事 工 程 表 (参 考)

工事名： R8d 留萌港古丹浜心頭-10m岸壁防食改修工事

入 札 日	2026年06月03日(水)		
工 期	2026年06月04日(木)	～	2026年09月10日(木) (99日)
	余裕ある工期：20 日		完成期限： 2026年09月30日(水)

工 種	種 別 ・ 細 別	供用 日数	開始日	終了日	2026年							備 考
					6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
					10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	
標準工期日数		101	6/4	9/12	<div></div>							
準備工	工種区分:漁港構造物工事	40	6/4	7/13	<div></div>							
	実勢資材納入期間(80日+盆休み10日) －(準備工40日+余裕期間20日)＝30日	30	7/14	8/12	<div></div>							
維持補修工	電気防食	5	8/13	8/17	<div></div>							
後片付け工	(10日刻み、土日祝は翌日)	20	8/18	9/6日	<div></div>							
				9/10木								

＜摘要＞

防寒養生(留萌市 11/20)

冬期加熱(留萌市 11/1)

- ・「令和2年3月版 工期設定要領」より、降雨降雪日及び除雪に要する換算日数は、地域
- ・雨休率は、休日（土日・祝日・年末年始休暇及び夏期休暇）と降雨日等の年間発生率及び除雪に要する換算日数並びに冬期における作業効率の低下を考慮した係数である。
- ・冬期間に占める割合:0% 施工期間:32日(2025/8/17～2025/9/17) 冬期対象期間:0日(2025/11/1～2025/11/1) 供用係数は、陸上「1.65」を適用。
- ・準備及び後片付け期間は「令和2年3月版 工期設定要領」より設定。
- ・防寒開始日は、積算基準 仮設工 別表－防寒開始日早見表より設定。
- ・コンクリート冬期加熱期間は、地方単価表より設定。

工事名 : R8d 留萌港古丹浜ふ頭-10m岸壁防食改修工事

工事日数 算出調書

係数ランク : 1
陸 上 : 1.65
水中(海上) : 1.65

工 種 ・ 種 別	細 別	積算要素・条件	設計数量	標準日当 作業量	班数	作業実日数	供用 係数	供用日数	備 考	摘 要
工事日数						2.78 日		5 日		
維持補修工	電気防食					2.78 日		5 日		
防食工	電気防食	既設構造物等を基地にして作業可	50 個	18 個/日	1	2.78 日	1.65	4.58 日		港湾 3-7-16